

もとゆきかわら版

発行所 もとゆき会

〒103-0007
東京都中央区日本橋浜町
2-35-7 島鶴ビル 601号
電話 03-3660-4302

2021年(令和3年) 12月 第46号 発行:年3回

今年を振り返って

今年も残すところあと僅かとなり、昨年と同様のコロナ禍における年末年始を迎える時期となって参りました。コロナ禍以前のこの時期には、街にイルミネーションが輝き、クリスマス商戦での人出や、忘年会などを楽しむ人々で賑わっていたことが思い出されます。

今年を振り返ってみますと、昨年からのコロナ禍が収まらず、感染の波は第五波まで押し寄せていましたが、その間ワクチン接種が進み感染拡大が一旦収まったような状況となりつつありますが、まだまだ油断禁物の状況には変わりないものと思っております。また一方で治療薬の開発が進み間もなく認可されるものと期待しております。

多くの大切な命を奪い未曾有の大災害をもたらした3・11東日本大震災から、十年の節目を迎え、被災地の復興は着実に進んでいますが、いまだ仮設住宅で不自由な避難生活を送られている方もあるなど、完全復興に向けた取組が引き続き求められています。

昨年開催予定だった東京オリンピック・パラリンピック2020はコロナ禍により、今年の開催となりましたが、通常とは大きく異なる大会となりました。日本選手団は大いに活躍され、オリンピックでは金メダル27個、銀メダル14個、銅メダル17個の過去最多となる58個を獲得し、無事終了いたしました。

秋口に入り自民党総裁選が行われ、第27代総裁に岸田文雄衆議院議員が選出され、第205回臨時国会において第100代の総理大臣に指名されました。岸田総理は直ちに組閣し、新時代共創内閣が発足しました。その後、衆議院が解散、総選挙となり結果として自民党は261議席を獲得し絶対安定多数を確保することができました。その後第206回特別国会が召集され、そこで参議員自民党の政策審議会長を拝命しました。重責に緊張しておりますが、職責を全うして参る覚悟です。

この一年皆様からの熱いご支援を胸に社会保障体制の充実、医薬関連産業の育成発展及び薬物対策にこれからも務めて参りますので、引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

参議院議員 藤井基之

党派別衆参両院の新勢力分野

党派	自民	立憲	維新	公明	国民	共産	れ新	社民	N党	諸派	無	欠員	計
衆議院	261	96	41	32	11	10	3	1	0	0	10	0	465
小選挙区	189	57	16	9	6	1	0	1	0	0	10	0	289
比例代表	72	39	25	23	5	9	3	0	0	0	0	0	176
(公示前)	276	110	11	29	8	12	1	1	1	1	11	4	465
参議院	108	43	15	28	12	13	2	1	1	4	16	2	245

※ 党派名の略称：▽自民＝自由民主党 ▽立憲＝立憲民主党 ▽維新＝日本維新の会 ▽公明＝公明党
▽国民＝国民民主党 ▽共産＝共産党 ▽れ新＝れいわ新選組 ▽社民＝社民党
▽N党＝NHKと裁判してる党弁護士法72条違反で ▽諸派＝諸派 ▽無＝無所属



3 8 8
17

3 8 26
9 17 29

3

3 29
1

3 10 4
205



1



2



2 19

9 30 2

12 6 9 12

6 2 9 30



1 256 255 188
63 170 257



10

1

100

10 19 10 14 31
10



藤井もとゆき国会日記 その2

令和3年10月14日(木)
会期末を迎え国会は通例の会期末処理。



令和3年10月31日(日)
衆議院総選挙の結果判明。



令和3年11月10日(水)
第206回特別国会が召集されました。



令和3年11月12日(金)
11時より天皇陛下をお迎えし、開会式が行われました。

令和3年11月22日(月)
13時より予算・税制等に関する自民党政
策懇談会が開かれました。

10時より厚生労働委員会、10時30分より政府
開発援助特別委員会、10時50分より決算委員会
11時30分より本会議がそれぞれ開催されまし
た。その後、13時に衆議院は解散しました。
衆議院総選挙は10月19日公示、10月31日投
開票です。

厳しい選挙戦を強いられていた自民党は261議席
を獲得し、絶対安定多数を確保しました。大きく議
席数を伸ばした日本維新の会が第3党の位置にな
りました。大阪では全勝の勢いでしたが、その余波
でしょうか、自民党はかすんでしまい、大阪7区
の渡嘉敷奈緒美候補も涙を飲むこととなりました。
誠に残念な結果ですが、元気な渡嘉敷候補の捲土
重来を待ちます。又同様に無所属で選挙戦に臨ま
ざるを得なかった神奈川1区の松本純候補も残念
な結果となりました。

第206回特別国会が召集されました。10時より
本会議が開かれ議席の指定、新議員の紹介および
特別委員会の設置について採決が行われ7特別委
員会が設置されることとなり、その後休憩に入
りました。14時45分より本会議が再開され、今
国会の会期を11月12日までの3日間とする事と
し、その後内閣総理大臣の指名選挙が行われ、
岸田文雄総裁が指名されました。

11月10日付けで参議院自民党の政策審議
会長を拝命しました。重責に緊張します。同僚
議員の先生方のお力をもお借りして、職責を
全うしていく覚悟です。ご支援のほどよろしく
お願いいたします。

13時より厚生労働委員会、13時30分より政府
開発援助等に関する特別委員会、13時50分
より決算委員会が開かれ、14時30分より本
会議が開催されそれぞれ会期末処理が行われ
、実質的な審議は行われず今特別国会は閉会
となりました。私は参議院自民党の議員会
長、幹事長、国対委員長と共に各会派等へ
の挨拶回りを行いました。

自民党の厚生関係は、2022年度予算・税制につ
いてヒアリングが行われました。出席団体は、
日本医師会、日本歯科医師会、日本薬剤師会、
日本看護協会等。日本薬剤師会の重点要望事
項は次の四点。①診療調剤報酬規定における
公平な取り扱い(医科：歯科：調剤=1:1.1:0.3
の技術料割合を求めるもの)②薬価改定にお
ける適切な対応③「課税繰り延べ制度」の創
設(新型コロナウイルス感染症の薬局経営への
影響対応)④在庫医薬品の資産価値減少への
対応。(薬局調剤医療費の約74%は薬剤料で
占めていること等への対応)



頼れる友人

もとゆき会 会長 中通慎二

医者とお坊さん、それに警察官が身近にいると何かにつけて便利という。警官が親戚にいるが、余り関わりたくはない。ただ、お医者さんは何人かいて、いろいろお世話になった。お坊さんも一人いる。いずれも長い付き合い。年齢70を過ぎ心身とも劣化する中、彼らの存在は心強い。そんな彼らとの交誼の一端を。

お医者さんのA君は、国内有数の医療グループの基幹病院長を長く務めた。20年ほど前、川崎駅近くの会社オフィスで仲間が床に崩れ落ちた。夕方8時過ぎ。私は即刻、藤沢市のその基幹病院のA院長に電話した。

「すぐにタクシーで連れてこい。救急体制で待っている」。同僚何人かと彼をタクシーに乗せ病院に向かうと、すでに医師、看護師など数名が待ち受けていて即刻手術。深夜に及んだ。少しでも遅れていたら・・・の見立てだったが何とか一命をとりとめた。A院長曰く「友人、知人だけでなく誰でも助けるのが当然の使命」。

今でも複数の施設で理事長や院長を務めていて患者さんや職員の評判は頗るいい。先日は館山のクリニックに数人で伺い旧交を暖めた。

お医者さんB君は整形外科医。彼が新宿の国立病院長時代、3Dプリンターで義肢義足を作るプロジェクト発足に際しアドバイスを求めた。彼は窓越しに車椅子の列を眺めながら「あの地味な形は30年前とちっとも変わらない。義肢義足もそうだ。日本は仏像ははじめ優美な曲線造形の伝統がある。機能面を含めぜひ3Dで革命を起こしてほしい」。この言葉は今でもプロジェクトメンバーに共通の想いとして生きている。

一方、お坊さんのC君。といっても、ある新宗教で教祖を支える事務方の長。信者の安寧は教祖様の役割だが、教団の広報や信者数増大は彼の任務。海外に流出していた如来像を買い戻し、都内の美術館に寄付したり、大型の自然災害時にはいち早く救護に駆けつけたり。そんな彼とは年に2、3度食事をしているが、一つだけ不可解な点がある。私の知人は彼に入信を勧められたが、私にはまだない。私がいあまりに俗っぽくて信心も薄そうなどという、そのあたりが理由だとしたら、悔しい。

知り合いに、政治家がいるのも有難いご縁。我々には藤井先生がいる。国のあるべき姿、将来像など熱く語る先生に多々啓発を受けた。これからも先生とは談論風発、時には酒を囲みながら、長いお付き合いをお願いしたい。

「藤井もとゆき君と語る会」開催!!

日時：令和3年11月4日(木)
18:30~19:45

場所：東京會館 3F ROSE
東京會館にて「藤井もとゆき君と語る会」が開催されました。

全国各地より多くの支援者の方々のご参加を頂き、日本薬剤師連盟副会長神谷政幸様の司会により同会長山本信夫様の開会ご挨拶に続き、衆議院議員根本匠様、松本純様、とかしきなおみ様、および参議院議員本田顕子様、更に来賓の方々より励ましのお言葉をいただきました。

その後、私より国政報告を行いました。これからも皆様のご支援を糧に、今後とも一層精進して参りますこととお誓い申し上げます。



もとゆき会入会の案内

もとゆき会とは、藤井基之先生の政治家としての大成を期するため活動している政治資金規正法に基づく政治団体です。藤井基之先生の政治理念や人柄などに共鳴した人々の「藤井もとゆきファンクラブ」のようなものです。「藤井もとゆき勝手連」とも通称しています。会員になりたい方、関心のある方は、下記の藤井基之事務所にお問い合わせください。

入会金や会費はありませんが、個々の事業や活動の実施に必要な場合は、その都度、費用を会員や参加者から徴収させていただきます。

もとゆき会の活動をご理解いただくために、ホームページを開設いたしておりますので、右記アドレスにアクセスしてみてください。

藤井基之国会事務所

〒100-8962
東京都千代田区永田町 2-1-1
参議院議員会館 1218号室
☎ 03-6550-1218
Fax 03-3597-9393

藤井基之浜町事務所

〒103-0007
東京都中央区日本橋浜町 2-35-7
島鶴ビル 601号
☎ 03-3660-4302
Fax 03-3660-4328

もとゆき会 HP :
<http://www.fujii.tv/>

